

第1回戦没者遺骨収集における同位体比分析の活用に係る検討会
(概要)

日時：令和3年4月12日(月)10時00分～11時45分

形式：Web会議

出席者：石田構成員、覚張構成員、染田構成員、陀安構成員、米田構成員、
岩井審議官、伊澤援護企画課長、佐藤事業課長、磯邊事業推進室長、
浅見企画運営調整官、吉田事業調整官

【概要】

1. 事務局からの説明

- ・ 事務局から資料(資料3)に沿って、戦没者の遺骨収集事業の概要、遺骨収集事業及び事業実施体制の見直し、遺骨収集事業の流れ、遺骨収集事業における同位体比分析活用への取組状況等についての説明を行った。

2. 染田構成員からの報告

- ・ 染田構成員より資料(資料4)に沿って、同位体比分析による所属集団別の分別や、日本人の遺骨である蓋然性の判定について、また、今後の課題に係る説明を行った。

3. 意見交換

- ・ 硫黄、ストロンチウムや酸素などを用いた同位体比分析の所属集団判定における現状での確実性、迅速性、試料処理能力について確認した。
- ・ 次世代シーケンサーなどを用いた所属集団判定法と同位体比分析を用いた所属集団判定法の有効な協働のあり方について意見交換が行われた。